

2019 年度 12 月野鳥と自然観察会 報告

日 時	2019 年 12 月 7 日 9 時 30 分～12 時 30 分	記録者 北浦きし子
探鳥地	新神戸駅～徳光院～布引ダム～ハーブ園	
参加人数	在校生 12 名	顧問 1 名
	総計 13 名	天候：曇り
観察コース	上記と同じ	
観察概要	<p>本日の集合場所、新神戸駅 1 階は、殺風景で分かりにくい。新幹線の改札口やタクシー乗り場がある階は 2 階。1 階は高速バスやシャトルバスの乗り場でロータリーになっています。一度集合すれば何でもありませんが。</p> <p>徳光院の社叢林にヒヨドリの声が高く響きます。クスノキの実を食べに来ていました。クスノキとセルロイドに意外な結びつきがあります。クスノキの葉材を蒸留したものは樟脳。樟脳は各家庭の筆筒には必ずと言っていいほど入っていました。樟脳を合成してセルロイドが作られます。昔、神戸港から樟脳が輸出されていて、明治 10 年（1877 年）には輸出品目の第 4 位に樟脳が上がっていました。ちなみに第 1 位は緑茶です。（神戸税関）</p> <p>布引ダムまでの道のり、ロープウェイを見てハーブ園と声を発する元気な幼稚園児たちに道を譲った（抜かれた）のが幸いしてか、アオバトが見られた。下見の時に、布引ダムにオシドリが 150 羽入っているとつぶやいた会員が、望遠鏡でオシドリをカウント。本日は 84 羽。神社側に隠れているのを合わせたら 100 羽以上は観ました。警戒心が強いオシドリの雄が湖面に出てきて、羽ばたいて見せたりスイスイ移動したりとパフォーマンスたっぷりで皆を喜ばせました。オシドリの活発な動きは曇り空と関係があるそうです。</p> <p>ハーブ園で鳥合わせの後、昼食を済ませて、ロープウェイに乗るも良し、歩いて下山するも良し。令和元年最後の定例会は無事終了しました。</p> <p>解散後、布引の滝道を下山。観察会中には見られなかった、オオタカ？コゲラ、シジュウカラ、スズガモが見られました。</p> <p>余談ですが、ミシュランガイド一星のお店「おんたき茶屋」の窓から雄滝を眺めながら食べた味の浸みたおでんは最高でした。</p> <p>【観た鳥】アオバト、オシドリ、カワウ、キセキレイ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ホオジロ、マガモ、メジロ。12 種</p> <p>【鳴き声を聞いた鳥】シロハラ。1 種</p>	
次回以降の予定	1 月 5 日（日）9：30 甲子園浜。下見会はありません。	



布引ダムの堰堤
高いところにいる
ほどカップル度が高
い？



アオバトと呼ばれる
けど、僕は信号と同
じグリーンです。